

## 登山道補修作業研修会参加

山行日：2014.04.23 参加者：長谷川  
場 所：菩提峠—風神ノ祠—岳ノ台（植林帯）

晴れ



臨時バスに乗り込む

ヤビツ峠より出迎えの車で菩提峠集合

平日なのにヤビツ峠行きのバスには長蛇の列



まずは柔軟体操の後  
自己紹介と作業場の注意事項説明

物々しい道具を各自振り分けられ  
現場まで担ぎ上げる

昨日が予定の研修日であったが  
雨天のため、順延となり  
20名の予定が11名で実施  
となった



風神の祠から岳ノ台に向かう植林帯が今回の  
補修エリア

まずはプロの方から、講義を受ける

（夏は北海道利尻島で夏季外はこちらで作業との事）





登山道の土が雨で流されていることの確認



実際にはどのようにして雨水が流れているか紐をおいてルートの確認し、それをどのようにルートを想定して補修するのか検討することから作業に入る



木の根、表面だけではなく、丸太の下部をしっかりと砂利で補強しないと、次期に土砂が流されてしまうとのことで表面上からは見えない箇所の作業が大切



杭を打ち込んで固定する





研修者 11 名と職員 3 名で、3 グループ  
となり  
作業を行っている

土地所有者の許可を得て、伐採された  
間伐材を使う。まずは樹皮剥がしから



資格認定者によりチェーンで長さの調整



杭の製作



最後にプロによる仕上げの化粧



3グループの作業結果の  
品評会（何を主題として作業を  
行ったかを説明）



総評と今後引き続いて、作業を行って  
行く上での心構えについての講義



道具を持ち帰り  
作業終了